



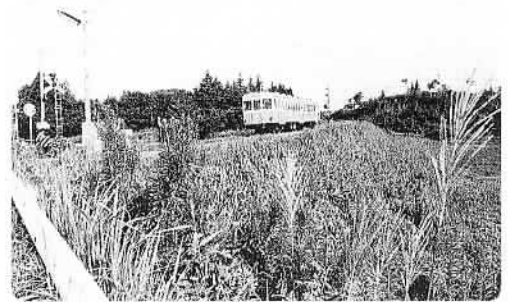
市報

No.403

いしかわ

9月号

昭和63年9月15日発行 茨城県石岡市役所 〒315 石岡市大字石岡3165-2



石岡の風景⑨ 初秋の兵崎踏切

市の人口

(9月1日現在)

男女計	24,819人
男	25,373人
女	50,192人
世帯	14,835世帯

健康をチェックしよう

予防医学のABC

生涯健康づくりの時代といわれる現代。人生八十年時代を迎えて、長い人生を充実して過ごすためには生涯にわたる健康づくりが必要です。

市のメディカルセンターが実施している健康診断や結核検診、肺がん・胃がん・子宮がん検診などは身近な場所です。簡単に受診できます。さらに総合的な検査を希望する方のために、日帰り人間ドックも行われています。

「自覚症状がなければ健康」とはいえません。特に、がんや糖尿病・高血圧などの成人病は、無症状で進行することが多いのです。こころばぬ先の杖として、年に一回の健康診断を心掛けたいものです。

自分の健康を守るのは自分自身です。食欲の秋・健康の秋に、積極的な健康づくりに励みましょう。

35歳から成人病検診を受けよう



成人病の予防・早期発見のためのアドバイスは、国府三丁目の青木胃腸科外科医院の青木光一先生(63)にうかがってみました。

「ちょうど今月はがん制圧月間ですが、昔と違って、がんは難しい部分でも取り除けるようになってきています。初期のものでしたら、完全に治癒できます。ですから、早く見つけるという点で、メディカルセンターで行なっている検診や人間ドックを受けるべきです。

三十五歳を過ぎたら、毎年必ず受けた方がいいですね」と語る青木先生が掲げたがんのチェックポイントとは、

- ① 胃がん
- ② 食がた
- ③ 好きな物が嫌いになる
- ④ 胃がつかえる
- ⑤ 食物が胸にしみる
- ⑥ 胃が通りにくい

★日帰り人間ドック

●健診項目 尿・血液・胸部X線・心電図・視力・肺機能・眼圧・聴力・眼底・血糖・糖化ヘモグロビンなど。

●健診場所

①石岡市医師会病院
(市内大砂10528-1番地) ☎2-4321
本人負担額 18,000円

②県メディカルセンター
(毎週木曜日が健診日です)
本人負担額 20,000円

詳しくは、市役所保険給付係へ。
☎3-1111 内線131

元気な人・忙しい人ほど要注意

それでは、日頃どんな点に注意すべきなのでしょう。青木先生は面白い喩えをしました。

「人間も動物なのですから、自然に逆らわないように過ごすことが大切です。疲れがたまり、痛みがたまり、治療が必要。お腹が空けば我慢しないで食事し、どんなに忙しくても睡眠は十分とる」とのことです。こういったことが、現代ではつい忘れ

●大腸がん
①腹部に不快感がある。
②便秘や下痢が続く。
③便に汚れた血が混ざる。
「特に大腸がんは、私たちの食事が欧米型になったため増えています。



▲「健康の最大の敵は、自分の身体に対する無関心と過信です」と青木先生のアドバイス。

肺がんの場合は、タバコの一日の本数×年数が四百以上になると、日本人の死亡原因の四分の一を占める死因ナンバーワンの病気なのです」

何よりも、自分の健康に対する無関心が一番の大敵です。常に健康チェックをしていれば、寿命までは生きられるでしょうね」と青木先生のユーモアを締めくくります。

毎日30分スポーツで汗を流そう

●青柳芳子(21) 東光台4-13
現在、私はスポーツプラザ山新でアスレチックトレーナーをしています。

健康を維持するためには、汗を流すことが必要不可欠な要素です。汗と共に身体の中の老廃物が出ます。汗を流さないと、持久力はつかないし心臓も弱ってしまいます。



回は自分なりのトレーニングをするべきだと思います。終わってから疲労が残らないように実行するのが、長続きする秘訣です。体力がアップすると、段々身体を動かすことが楽しめるようになってくるはずです。私の場合、食事を三度三度規則的にとり、夜は十二時に寝るようにしています。若いといっても、やはり不規則な生活を続けることは健康の敵……私にとつての健康法は、楽しく汗を流すことに尽きると言えます。

市民「私の健康法」

目的を持って規則正しい生活を

●山崎政次(66) 栄松
週三回、私は近くのゲートボール場でゲートボールを楽しんでいます。健康・長寿・幸福をモットーとしたゲートボール月刊紙も二二年刊紙中です。



移動するとき、常に自転車です。ゲートボールをやりに行くときも、市内へ買物や福祉会館へ行くときも自転車です。朝は五時に起き、六時のテレビニュースを見て、夜は八時に寝るようにしています。食事のときは、ご飯を茶碗に二杯づつ食べています。

規則正しく自由に行っているのが一番。昔者だから、テレビでの子供の水戸黄門などの時代劇をよく見ます。どうも動かなくてはならぬ性質で、三年前から下駄造りをやっています。ええ、若いころは泉町で下駄屋をやっていたから、一年で六十足ぐらい



▲失われゆく石岡の地名を記録した『石岡市地名考』の著者・岩田敏男さん(左)にインタビューする市民記者の石塚英二さん(右)。

旧町名は泣いている 石塚英二
石岡の住居表示を考える

市民に親しま
れない新町名

日本人はかつて「小さきもの」への愛を持ってい
ました。地名も小さきものの一つでした。数千の地
名を持つ村、手のひらほどの土地に付けられた地名
も決して珍しくはありませんでした。
人間の営みをたづねたり吸い込んだ土地の名は、
一口で語り尽くせぬものを伝えようとしています。
地名は大地の表面に描かれたあふり出しの暗号。
そこには、歴史学・民俗学・地理学・考古学などあ
らゆる分野の学問に役立つものが含まれています。
さらに枕詞がそうであったように、歴史的な情緒を
醸したすものもありました。
にもかかわらず、生活の便利さを「善」としそれ
に反するものを悪とする今日の社会では、地名は悲
劇的な運命を迎えていったのでした。

失われゆく石岡の地名に捧げ
るレクイエム『石岡市地名考』
を書き著わした若松二丁目の岩
田敏男さんは、
「私たちの先祖の代から約三
百年も親しまれてきた町名が抹
殺され、判別性のない紛らわし
い町名や数字の羅列になっ
てしま
う。結果をみると、地番整理を飛
び越えて町名変更という方向に
走ってしまったようです。
事業の初年度の国府地区。第
二年度の府中一丁目・若宮・
総社なども例外ではないでし
ょう。実施後十年以上経過して
いるのに、大部分の市民の方が
住所を尋ねあてての混乱をき
たしています。
自分の住む「泉町」は、第二
年度に町名区割り決定され、
昭和五十二年七月二十二日から
三十日間公示されました。この
期間、市側の積極的な働きかけ
もなく、市報からわずかな情報

が得られるだけ。市民から町名
を募集し、その採用は一々数票
の票で決定されました。
このままではいけないと考え
た私は、町内の同志と共に市に
対して異議申し立てを行ないまし
た。その後私たちは絶えず善後
策を検討し、署名集め・マスコ
ミ対応・市議訪問・議会傍聴な
ど様々な努力を続けました。
異議申し立てについて、市と
議会が慎重審議(?)を行なっ
た結果は「ノー」という答えで
した。合理的で分かり易い私た
ちの住居表示案を否定したこと
は、主客転倒した上意下達の発
想があったものと思われま
す。私が現在の状態を「欠陥住居
表示」と名付けるには、次のよ
うな理由があります。
①一つの町名に五から十三の
旧町名が含まれているため、
新旧対照が分かりづらい。し
たがって、合理性に乏しい。

旧町名を活か
した住居表示

全国各地で、地名の固有性を
抜き去ってひと続きの記号と化
す動きが法律の援護のもとに広
がりました。固有性こそが、地
名の生命なのに、それらが順位
や量しか表せない数字に置き換
えられてしまいました。広い地
域を同町名でくくって、東西南
北や丁目で分割しました。
地名変更の引き金になったの
は、「住居表示に関する法律」
ですが、地番の混乱を整理する
目的にもかかわらず、地名を改
造させた応用運用よりは、お見



▲石岡87ロータリークラブ(広瀬淳一会長)が、このほ
ど国府公園入口と国府会館前に建てた旧町名の石碑。
これから毎年2町内ずつ建ててゆく予定だそうです。

事な逸脱でした。
国体があったので国体町、十
文字の辻があるからプラス町。
中央・文京・千代田などの中央
模倣の町名、湿地の宅地造成の
後に付けられた〇〇台という地
名。
世界的にみて、革命や戦争の
後で新政権や戦勝国が地名を変
えることはありますが、日本の
ように役所が率先して町名を変
更する例はありません。
その地域に住む者だけが、地
域の地名・呼び名を命名する権
利があります。たとえ、いかな
る行政・議会でも、地域の文化
を破壊し、地理・歴史を誤認さ
せることは許されません。
変更のリーダーシップをとる
ならば十二分に住民の考え方を
尊重して、旧来の地名・町名を
最大限に生かす方法をとるべき
だったのではないのでしょうか。
昭和六十六年六月七日、歴史的
地名を守ってゆこうと超党派に
よる議員立法で住居表示法改正
案が国会で成立しました。この
百八十度の方向転換はかつて私
たちが行なった運動の正当性を
物語るものです。これまでの住
居表示のやり方に、強い警鐘が
鳴らされたこととれます。
昭和三十七年の住居表示に関
する法律の成立以来、全国でこ
れまで一年間で千件の新町名が
生まれたこととありました。
しかし、その一方旧地名町名の
存続を求めて、三百八十五もの
異議申し立てが出されていま
した。強い住民の抵抗に行政当
局が折れて、原案を取り下げた
地域も数多くあります。金沢市
や富山県高岡市、関東では神奈
川県の葉山町などが地名を守ろ
うと努力を続けています。
これからは市民が旧町名で何
丁目何番を認識したり、地図を
見たりという不自由を我慢する
時代ではありません。市民と行
政が手を取り合って「市民がや
って良かった」と感謝できる新々
住居表示」を再検討すべきでは
ないでしょうか。

10月1日「住宅統計調査」

10月1日に全国一斉に「住宅の国勢調査、
ともいわれる住宅統計調査が行われます。こ
の調査は「豊かな住生活、のための基礎とな
るものです。調査員が9月23日から調査票を
持って調査をお願いするお宅にお伺いします
ので、ご協力をお願いします。



昭和63年住宅統計調査

詳しくは、石岡市役所統計係へ。
☎3-1111 内線223

ヤング・
インタビュー

ひまわり談話室 55

●金子佐知代(21) 三村農協
農協の窓口で貯金や税金の集
計を担当している佐知代さん。
この四月に職員になって、まだ
六ヶ月目。水戸の計理専門学校
で二年間学んだ知識を活かし、
仕事ぶりも潑刺としています。
「仕事については?
「通勤に車を使っているんで
すが、長兄の
自宅から農協ま
での距離が約五
百メートル。カ
ーステレオで一
曲も聴かないう
ちに職場に着い
てしまいます。
上司の人たち
は優しく親切
に仕事を教えて
くれるので、本
当にやりがい
があります。」
「趣味・特技については?
「バドミントンを週一回、恋
南クラブのメンバーとして城南
地区公民館で練習しています。
七月の市の大会に出場し、初
出場にしてはまずまずの成績じ
やなかったかなと思います。も
っとも練習して、これから
は優勝を狙いたいですね。
珠算が二段なので、飲み会で



「石岡について?
「年に一度行われるお祭りは
すばらしいイベントだと思います。
もちろん見ているよりは、
やった方が楽しいお祭りです。
若者が楽しめる数少ないイベン
トですね。
三村の家の回りの道路につい
ていえば、ここ数年で大分良
くなっていきます。でも、出島に通
じる県道(石岡田伏土浦線)は、
交通量が多く狭いので、将来は
広く歩道のある県道を整備して
欲しいと思います。」

献血協力者12名に感謝状

＝ 献血50回以上4名・献血30回以上8名 ＝

10月20日、昭和62年度の献血協力者（献血30回以上）の方々に日本赤十字社から金色有功章・銀色有功章と市からの感謝状が贈られました。

献血協力者氏名	住 所	回数	献血協力者氏名	住 所	回数
鈴木 邦雄	水久保2642-3	50	小室 進一	東光台2-9	30
木 邦正	国府6-1	50	張 正清	茨城2-24	30
大塚 敏子	三村2440-46	50	山崎 子子	北府中1-10	30
木谷 内藤	若宮1-8	50	石川 亜耶子	府中3-9	30
	杉の井6-65	30	増 淑恵	鹿の子1-14	30
	国府2-1	30	伊 野好	杉並4-9	30

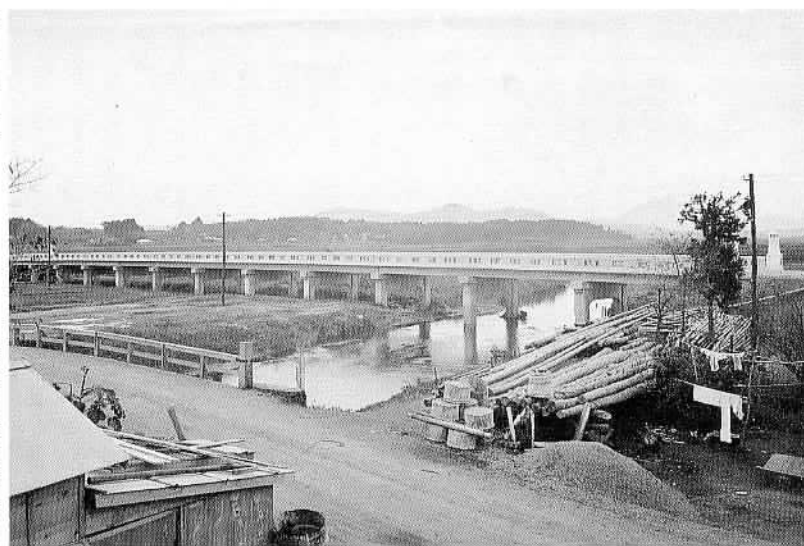


●昭和初期の二つのオープニング
六号国道の貝地交差点から水戸に向かい五十メートルほど行ったところの左手に、護身地蔵がまつられていたというお堂がありました。毎月二十四日が縁日で、貝地地蔵講の方たちがこのお堂を管理しています。



▲昭和初期に再建された貝地の護身地蔵尊とその講中の人たち。

写真で綴る いしかお回想録 28

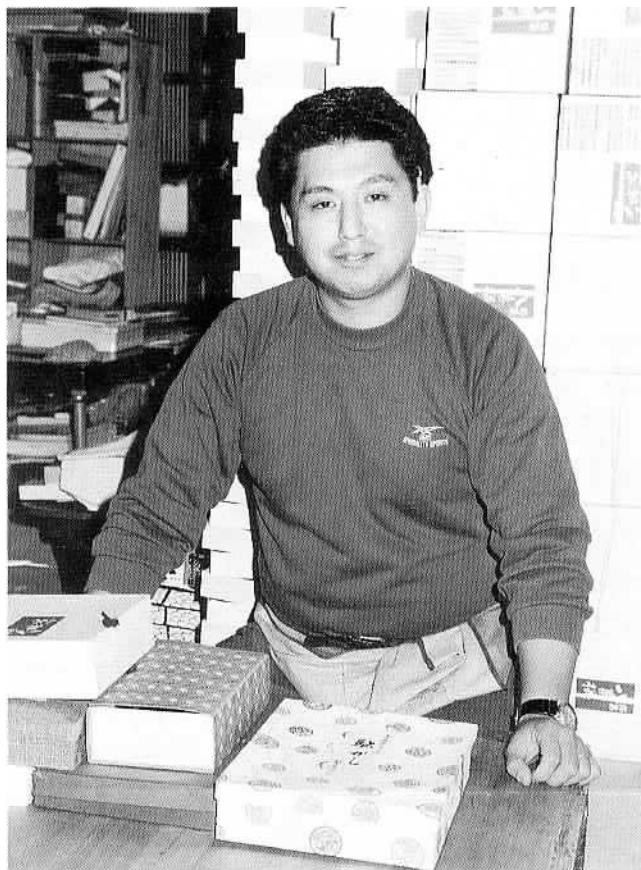


▲昭和6年11月に開通した恋瀬橋。手前の木橋と白いスマートな新しい橋が面白い風景を作りだしています。

昭和四年の大火に巻き込まれた堂宇と本尊は、昭和九年に改められ盛大なお披露目式が行われました。

この人と30分 (9)

紙箱作り三代目・国府6丁目の宮田正美さん



▲手作りの紙箱作りに励む宮田正美さん。地道な作業ながら、創意と工夫で新しいものを生み出そうという意気込みが感じられます。

板敷きの作業場の中央には、細長い作業台が置かれ、それを取り囲むように五つの座布団。周囲には、色とりどりに飾られた紙箱がわんさと積み重ねられています。――宮田紙器店の店先。

「ここにある紙箱は、ほとんどが和菓子用の箱。すべてが和紙や小間紙、洋紙などで飾った手作りの貼り箱です」と語るのは宮田紙器店の三代目・宮田正美さん（29）です。

歴史の里いしかおの名産の一つに和菓子があり、その和菓子を美しく包むのがこの貼り箱の役目です。伝統の箱作りを続けるお店は、市内に二カ所。宮田紙器店と国府六丁目の大和田三郎さん（60）が経営する大和田紙器店で、共に味わいのある貼り箱作りに励んでいます。

「うちの創業は、昭和四年。石岡の大火後に、ここ守横町で父・宮田猛雄が紙箱屋を始めたのです」と元気で説明をしてくだしたのは店主の宮田明さん（55）。話しながらも、小間紙に糊を塗る手がせわしく動いています。糊の付いた紙を箱に貼るのは、奥さんの秀子さん。それを内側に折って形を整える正美さん。おばあちゃんのみよさんは、最後の仕上げ。積み上

がった箱を兄の保夫さんが奥へ運んでいきます。家族五人の水のような流れ作業。

「高校を卒業して、横浜の六角橋にある青木紙器製作所で五年間修業しました。その後、家に戻って五年目。和菓子は高級なものが売れていて、景気はまあまあです。しかし、これまでのものに甘んじることなく、クロスや高級布を使った新しい製品の開発も行なっています」正美さんの言葉には仕事にかけた情熱がふれ出ていました。仕事を離れては、プラモデルの製作と収集が趣味という正美さんの部屋に案内されると、八畳間全体がプラモデルの山。

「とこんなやつてしまう性格なんです。だから、仕事も全力で続けて紙箱作りの伝統を伝え守っていくつもりです。子供にもこの仕事を継がせたいですね」と正美さんの力強い言葉が印象的でした。

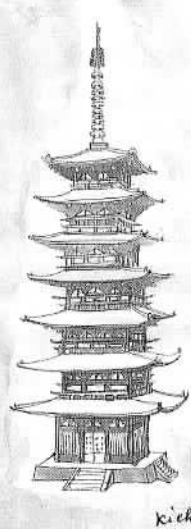
下の写真は、昭和六年十一月二十五日に開通した恋瀬橋。幅七・五メートル、長さ二百二十六メートルの白い橋は、筑波山を背景にすうと南に伸び、今の恋瀬橋と同じものとは思えないようなスマートさを見せています。橋の総工費は、八万四千円強。約一年四ヶ月の期間と延べ二万三千人の人員によって建設されたものです。

新しい橋の手前には、古い木橋。こひせはしが写っています。馬車が主流だった時代、開通した恋瀬橋はゆつたりとした美しいものでした。交通渋滞の入り口となつてしまった今の恋瀬橋が、狭く薄汚れて見えるのも、時代の移り変わりなのではないでしょうか。

市長歳時記

過般、長野市の塚田市長に会う機会がありました。一九九八年の冬期オリンピック開催候補地としてのアクティブな市行政のお話をうかがって、本当に感激しました。

千五百坪を買収してオリンピックのメインスタジアムとスケートリンクに、また北部の山間にスキー競技場・ジャンプ競技場・ボブスレー場と総力をあげ建設準備に入っているそうです。執行部の意気込みたるやまさに雲を突き天に昇る龍のごとし。石岡市は今、二十一世紀の基礎作りに取り組んでいます。その一つは駅周辺の整備です。本年から石岡ステーションパークの建設に着工しますが、私は駅舎を古都石岡をシンボル化するものでなければふさわしくないし、駅の西側と東側を結ぶ車道が線路を跨ぐことによって、新しい駅周辺の整備が進むと考えています。これが線路に分離された市街地をなくすための唯一の手段です。



石岡市国府町
の
きぢぢぢ



▲身障者スポーツ大会で金・銅メダルを獲得！
京都の全国大会で2つのメダルを獲得したのは茨城2丁目の渡部清孝さん（54）。視力障害を乗り越えて卓球（金）とハンドボール（銅）で栄冠に輝きました。



文化・スポーツ

★図書館☎4-1507 ★府中地区公民館☎4-1530 ★東地区公民館☎6-6503 ★城南地区公民館☎6-3341

盛大に二十五周年記念式典

「石岡市子ども会育成連合会」

石岡市子ども会育成連合会 日(日)、石岡市民会館大ホールで盛大に行われました。



▲元気いっぱい「子ども会育成連合会」の会歌を披露してくれた杉並小学校児童合唱団。

当日は、丹羽雄哉衆議院議員を始め、手塚茂彦県議会議員、粉川・県子ども会育成連合会事務局長、市内小中学校の校長先生などが出席。

地区が荒野能臣君、東小地区が大塚真治君、三村小地区が長谷川陽子さん、関小地区が宮本昌美さん、北小地区が杉村徳子さん、南小地区が今泉尚志君、杉並小地区が石田裕君の九名。



式典は午前九時に開会し、茨城県子ども会の歌を参加者全員で合唱しました。

最後に、石岡YSCの会員による「キャンプ場の思い出」の演劇と、国府中学校ブラスバンド部員による吹奏楽の演奏で幕を閉じました。

式典終了後、石岡連発足25周年を記念して市役所職員の真島正さんが作詩し、同じ職員の岡田佳久さんが作曲した「石岡市子ども会育成連合会の歌」の発表があり、市立杉並小学校児童合唱団の団員が素晴らしい曲を披露。

昭和三十九年十一月には、子ども会の向上と育成に努め、自ら協力し、お互いの奉仕精神を養うことを目的として、市内の高校に在学中の高校生で石岡YSC(ヤング・ストロング・クラブ)が発足し、初代会長に木村宏子さんが選任されました。

このあと、地区子ども会活動発表が行われ「私たちの子ども会について」と題し、九地区の代表者から体験談や子ども会の運営の在り方などが報告されました。

昭和三十九年十一月には、子ども会の向上と育成に努め、自ら協力し、お互いの奉仕精神を養うことを目的として、市内の高校に在学中の高校生で石岡YSC(ヤング・ストロング・クラブ)が発足し、初代会長に木村宏子さんが選任されました。

参加してみませんか

愛宕山から吾国山へ忘年ハイキング

落葉を踏みながら、愛宕山から吾国山までの尾根道を歩きませんか。小学生以上で、足に自信のある方なら、男女を問わず誰でも結構です。とん汁を食べながら、一年間の思い出を語り合いませんか。

◆期日 12月4日(日)

◆午前八時までに岩間駅集合
◆コース 岩間駅→愛宕山→すきヶ原→難台山→洗心館→吾国山→福原駅(午後四時着)

私のまち写真コンテスト募集

毎年六月に開催される「まちづくり月間運動」の一環として、いま、まちづくり月間実行委員会の主催により、「第六回私のまち写真コンテスト」が実施され

◆持参品 弁当、水筒、雨具
◆会費 一、〇〇〇円(保険料を含みます)交通費は自己負担。
◆申込 石岡山岳会事務局・風間洋三(石岡市鹿の子2-2-20 ☎3-6061)
または、岡野淳(石岡市大砂3-4047)
※雨天決行(コースの変更の可能性もあります)

ており、石岡市も積極的に後援しているところ。つきましては、市民の皆様積極的な応募をお願いいたします。

◆募集要領 (サイズ) 白黒、カラープリント(スライド、組写真を除く)でサービス判以上から四ツ切まで
◆応募上の注意
・一人何点でも応募できます。
・未発表または他に応募していない作品に限ります。
・応募作品は返却いたしません。
・作品の裏には、題名、撮影場所(国内に限る)、撮影年月日、作品の意図(必要の場合)氏名、年齢、性別、住所、電

全国発明くふうコンクール作品募集

このコンクールは、日常生活から産業技術にいたる分野において独創性に富む優れた発明、考案、意匠を広く世に紹介し、その実用化と相互利用を促進し、ひいては明日の生活をよりよくするために開かれるものです。

◆送付先 社団法人・日本交通計画協会内第六回「私のまち写真コンテスト」事務局(〒一三三・東京都文京区本郷二丁目17番13号広和レジデンス)
◆発表 昭和64年6月
◆選考結果は、入賞者に直接通知します。

◆募集作品
◆発明・考案の部
意匠の部
◆応募資格
個人、中小企業の従業員の職務に属する発明で、発明者、考案者又は創作者に限ります。
◆応募方法
左記の書類と一緒に発明協会茨城県支部(水戸市桜川2-2-35宛)に申込みください。
◆締切日 12月20日(火)
◆表彰 多数の各賞が用意され、賞状、賞品、発明奨励金などが贈られます。
◆主催 (社)発明協会・NHK
※詳しくは、発明協会県支部へ ☎0292-24-5317

図書館

日本語は自然のリズム

「木崎さと子さんを囲んで」

「水底に沈める寺の鐘の音を聴きつつものを想う秋かな」
芥川賞受賞作家の木崎さと子さん(49)を招き、十月二十七日(木)市立図書館で県南地区著者を囲む会が開かれました。

市教育委員会、県立図書館、県読書ブッククラブ、県読書推進委員会主催によるもので、会場には市内はもとより近隣市町村からも大勢の熱心な読者が参加しました。



フランスの作曲家ドビッシのピアノ曲「沈める寺」の幻想的な曲をバックに、テキストの「沈める寺」の一部を朗読し、会の雰囲気は最高潮。

朗読後、著者より「沈める寺」の背景などについて話があり、木崎さんは、小学五年生から高校卒業時まで富山県内に住んでいました。

自分にとっての日本語は母国語であり、日本語の持つ自然のリズムが自分の好きなリズムとのこと。

そうした自然のリズムを活かした文章にしようと思うと、古い伝統のある文化の保たれている土地や屋敷、お寺というような環境が自分の中の日本語を活かしてくれといった旨の話がありました。

参加者の感想発表には熱心に耳を傾け、質問に対しても一つ一つ丁寧に答える姿から、木崎さんの優しい人柄がうかがえた著者を囲む会でした。

「沈める寺」の作品をお読みになりたい方は、どうぞお気軽に石岡市立図書館へお出かけください。



▲参加者の人たちに語りかけるように話す木崎さと子さん。



▲参加者全員が福島県の安達太良山に登頂（夏山登山）

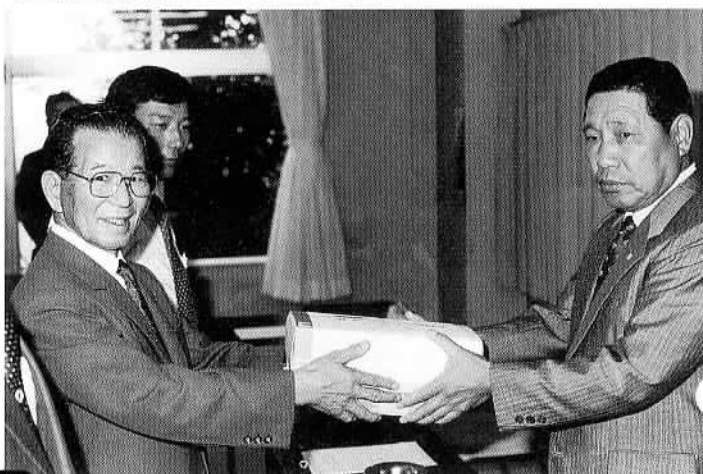
石岡山岳会（風間洋三代表）による、恒例の夏山登山が8月6日・7日の両日、安達太良山頂に約70名がアタック、登頂に成功しました。年々参加者が増えるなか、9歳の小学生から65歳の年配の方全員が夏山のすばらしさに大感激。



▲10回目を迎えた都々一まつり（国分寺）
8月25日に行われた石岡都々一保存会（島田啓太郎会長）主催の都々一まつりも今年で10回目。この日は市内の愛好家約50名が集まり都々一紅白相撲などがにぎやかに開かれました。



▲ろうあ者の大工さんが獅子頭を展示（福祉会館）
一年かけて獅子頭を製作し、同じ境遇の人たちの励みになればと福祉会館に作品を展示した杉ノ井5・14の岡野利夫さん（44）。各町内の獅子頭を写真に撮って研究し、こつこつと作っただけあって出来映えは見事なものです。



▲高圧ガス石岡部会が消防本部へガス検知器を寄贈

8月2日、高圧ガス石岡部会（佐藤寛会長）が、安全な街づくりの一環としてガス検知器と関係法令集を石岡市消防本部へ寄贈しました。

▼ブラックイーグルが優勝（市少年野球大会）

8月6日・7日の両日、石岡ライオンズクラブ（平井栄一会長）主催による第17回市少年野球大会が柏原運動公園野球場をメイン会場に12チームが参加。子供たちは日頃の練習成果を思う存分発揮し好ゲームを展開しました。決勝戦ではブラックイーグルスがレッドバッファローズを12対2で破り見事優勝の栄に輝きました。

まちな
できごと

●秋の夜長の6P●

第17回石岡市少年野球大会



▲ようこそウィーン少年合唱団（市民会館）
8月9日、常陽芸文センターが招いたウィーン・モーツァルト少年合唱団の演奏会が行われました。ハイドン、モーツァルト、シューベルトの名曲を聴かせられたお礼にと、市長から石岡の名物ミニ獅子頭がプレゼントされ少年たちは大喜び。



●石岡小学校植田扶美香先生（27）
先日、父兄の方から一通の手紙が寄せられました。内容は27歳で2児の母、島根県からお嫁に来られた植田先生を是非名物先生に掲載願います。始めてお目に掛かった時「先生」という頭の中で考えていたイメージをブツンとされたくらい、美人でかわいくてステキな女性です。おニヤンクラブのような外見からは考えられないほど知的でキビキビしてて最高！



之くんは「宿題を毎日出すんだ。普段厳しいんだけど、授業参観の時は優しくなるんだ。」
大倉啓子ちゃん「先生はとっても体育が得意なんです」「勉強をわかりやすく教えてくれるので楽しい」と植田憲子ちゃん。

ほくちの名物先生 45

▼俳句の部
泉 町 石神 秋羅
遠い世をさぐる貝殻耳に当て
若宮一 片岡 礼子
入道雲母に似てたと旅便り
国府四 大場 和子
サルビアの紅炎え尽きる精神科
大谷津 海老沢明子
松牡丹咲かす老い先見えきて
東光台二 塚本 光子
耳を貸す竹人形に秋の翳

▼文芸いしおか
めぐり来て吾子の形見の夏の服
大谷津 海老沢ふみ
千代紙の箱で空蟬再生する
▼俳語の部 「残暑」「中」
若宮一 島田 恵草
残る暑さに期待をかけて
旗も冴えない海の家
国府六 常山 真砂
腰が曲った野良者の母に
残暑見舞を書く便り
国府七 小林けさ美

土用波でも気にせぬ海辺
残暑惜しんでカッパ族
総社二 鈴木 虚心
男一匹泣きたい時は
涙こらえて背中泣け
国府六 岩崎 山水
孫は疲れた海水浴で
夢は車の中で見る
篠原 東陽
値下げ減反きびしい中に
稲は穂孕む里の秋
▼短歌の部 若松一 岩田 敏男
石探りて山容変なりし竜神山
小蟹を追ひし沢も潤れ果つ
若宮一 飯田 静江
簾簾ひとつ移して広く見ゆる部屋に
一人寝の床向き変へて敷く
東石岡三 大和田信子
暗がりにウインクするあり笑ふあり
葉玉院の十二神将
井 関 田口 房子
梅雨寒の霧雨の中はしやぎつつ
終業式すみし子らの明るし
府中二 山口ふみ子
新しき命生るる産院の
窓べに白き爽竹桃咲く

8月の市内交通事故

発生件数 35(200)
死者 1(3)
傷者 40(235)
()内は1月からの累計

くらしのガイド

★市役所 ☎3-1111 ★市民会館 ☎2-5187 ★テレホンサービス ☎3-3333

休日・夜間緊急診療

●休日受付 午前9時～午後3時30分 ●夜間受付 午後7時～10時30分まで

月	日	産婦人科	外科	内科・小児科 歯科 (午前11時30分まで)
9月	25日(日)	松山医院 ☎(6)-3812	府中病院 ☎(2)-2146	
	2日(日)	富田産婦人科医院 ☎(3)-0311	田中病院 ☎(3)-2288	
10月	9日(日)	松葉病院 ☎(3)-2157	根崎医院 ☎(3)-6611	
	10日(月)	飯田医院 ☎(2)-2268	石岡第一病院 ☎(2)-5151	
	16日(日)	富田産婦人科医院 ☎(3)-0311	滝田整形外科病院 ☎(3)-2071	
	23日(日)	松山医院 ☎(6)-3812	山王台病院 ☎(6)-3130	
	30日(日)	松葉病院 ☎(3)-2157	齊藤病院 ☎(6)-2131	
				夜間 (内科・小児科) 10月1日・2日・8日 ・9日・10日・15日 ・16日・22日・23日 ・29日・30日 メディカルセンター 杉並2-1 ☎4-1386

ふるさと
散歩道 69

よみがえった国
分寺唐門の彫刻

浄瑠璃山国分寺の本堂へ向かう参道に古めかしい山門が立っています。市指定有形文化財の建造物・旧千手院山門。
つい最近になって、この山門は修復され、昔き替えられた茅葺屋根や両袖の塀、彩色された正面上部の彫刻などが、門に新たな表情を作り出しています。門建立の時期がいつなのか、今回の修復でその年号が判明しました。
寛保三年亥十一月法印深恵建立
其後弟子有恵明和四亥・成瓦葺
屋根の小屋組に、そんな文字が墨で残されていたのです。



▲今回の修復によって、国分寺本堂前に建つ山門は鮮やかによみがえりました。

寛保三年(一七四三)に国分寺の僧侶・深恵がこの門を建て、二十四年後の明和四年に弟子の有恵が屋根を瓦葺きに改めたという内容です。
興味深いのは、修復工事中に発見された三枚の棟札です。そこには昭和六年八月に大本堂の新築落成した際、旧国分寺別当職所在の中間をここに移動したと書かれていました。そして、この門を旧名に從って、中雀門とするとあります。
どうも、旧千手院山門ではなかったようです。
千手院は国分寺の東方に隣接

し、江戸時代には国分寺を凌ぐ勢いをもった古寺。明治以後は急速に勢力を失い、大正八年に廃寺となりました。この工事を担当した建築文化振興研究所の一色史彦さんの報告書には次のような記述がみられます。
「以上の記録からは、この山門が旧千手院の門であったとは考えられない。……この山門は国分寺の名称を広義にとつて、国分寺唐門というべきものと考えられる」
その国分寺唐門の正面・簷下の部分に、興味深い彫刻が彩色されてよみがえりました。
猿の顔面に鋭い爪をたてて連れ去ろうとする大猿の図柄。激しい煩悩のため奈落の底に落ちる人間を猿にみたて、これを救おうとする驚は慈悲に満ちた如来の化身だという仏教説話が描かれたものです。
開口二間に満ちた山門から、府中・石岡の深みのある歴史文

納期を忘れないでネ

9月

国民健康保険税(3期)
国民年金保険料

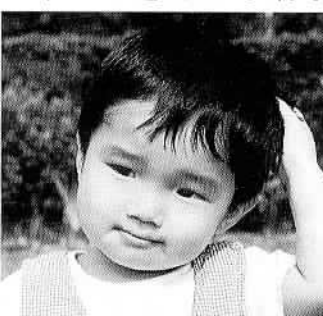
10月

市県民税(3期)
国民健康保険税(4期)
国民年金保険料

おくやみ (七月届出)

渡辺 美都男 74 府中二
川崎 卯之助 72 府中二

こんにちは
赤ちゃん



●高野佑次くん(二歳八ヵ月) 三村
「行つてきまう」と毎朝七時三十分になると、幼稚園に通うお兄ちゃんを近所のバス停までお見送りするの

女のお兄とよく間違われるというだけあって、色白で優しい

マスクのハンサムボーイ。お母さんの高野京子さん(30)は「伸び伸びと育てたいです。ネ、何でも自分でやらないうえがすまないうえ、とても手こずっています。一番うるさい時期ですネ」

午後になると、遊び相手のお兄ちゃんを帰宅した途端、静かだったお家の中が一変です。

第一ラウンド

編集後記

★金銭の部
第二五五地区石岡ロータリークラブ 二〇、〇〇〇円
置 名 一〇、〇〇〇円
ナゾロジーズ・スーパースター代表・野村てる子 一〇、〇〇〇円
★物品の部
中島食品店他 スイカ二十箱 谷 守人 紙オムツ五袋 置 名 本三十冊

膝の上のラップトップ・パソコンが大好きです。表示画面はバックライトの液晶で見やすく、頭の良さは一般のパソコン並み。折り畳んでどこでも使え、値段も手頃で場所を取らないというので、スペースのない東京のオフィスでは、主流を占めてしまおうほどの勢いです。時流に遅れてはまずいと思う市内の某家電ショップで早速ラップトップを拝見。なるほど小さくて見やすくて便利そう。本体を膝の上に置いてみると、オヤオヤ意外な重さです。説明書には重量十二キロ、定価五十二万八千円とあります。

「こ、これは、とても手が出ない!」と、私の膝に、ラップトップが格闘の石のようにギリギリと食い込んできました。

健康相談

- 妊婦教室 メディカルセンター
10月3日(月)・17日(月) 午後1時30分～4時
- リハビリテーション メディカルセンター
10月7日(金)・14日(金)・21日(金)・28日(金)
午後1時30分～午後3時30分
- 出張
10月4日(火) 城南地区公民館
10月7日(金) 石岡商工会議所 午前10時～午後3時
10月20日(木) 石岡市民会館 午後3時
10月27日(木) 府中地区公民館 午後3時
- 市民健康相談 福祉会館(国府5・7・1)
毎週月・水・金曜日 午前10時～午後3時
- 健康教室 石岡市民会館
10月18日(火) 午後1時30分～午後3時

赤ちゃん健診

- 3ヵ月児健診 メディカルセンター・病気の時は翌月に
10月5日 午後1時～2時 対象:昭和63年6月出生児
- 10ヵ月児健診 メディカルセンター
10月12日 午後1時～2時 対象:昭和62年11月出生児
- 1歳6ヵ月児健診 メディカルセンター
10月19日 午後1時～2時 対象:昭和62年4月出生児
- へお子さんの歯ブラシをこ持参ください
3歳児健診 石岡保健所
10月25日 午後1時～2時 対象:昭和60年8月出生児
へお子さんの歯ブラシをこ持参ください

各種相談

- 精神衛生相談 石岡保健所 ☎4-1335
10月24日(月) 午後1時～3時
- 精神障害(アルコール中毒・シンナー中毒も含む)
※専門の精神科医師が直接相談に応じます。
●精神障害者デイケア事業 石岡保健所 ☎4-1335
10月5日・12日・19日・26日 午前9時30分～
- 対象:在宅精神障害者で年齢50歳未満の方で通院治療を受けている方。詳しくは石岡保健所へ連絡ください。
- 消費生活相談 毎週月曜・土曜日 市役所市民活動係

困り事

- 市民相談 毎週月曜・土曜日 市役所市民相談室
- 困りごと相談 福祉会館 ☎2-2940
10月7日(金)・21日(金) 午前10時～午後3時
- 行政・登記相談
10月13日(木) 午前10時～午後3時 市役所会議室
- 法律相談 市民相談室予約は電話で行ってください
10月11日(火) 長谷川恒弘弁護士 午後1時～4時
- 交通事故相談 福祉会館 ☎2-2940
10月21日(金) 午前10時～午後3時
- 国民年金・厚生年金相談 石岡商工会議所
10月7日(金) 午前10時～午後2時30分
- 義肢・車いす器具等巡回修理 土浦市社会福祉センター
10月19日(水) 午前9時30分～12時
- 高齢者無料職業紹介所 福祉会館(国府5・7・1)
毎週月曜・土曜日